

新庁舎向日消防署の紹介

向日消防署が移転し、庁舎が新しくなりました。2021年10月18日から運用開始された新庁舎について紹介していきます。



こころくん



場所は旧庁舎のすぐ近くで、京都向日町競輪場の東側に移転しました。

災害への迅速・的確な対応ができ、地域の未来に安心・安全をもたらす庁舎になるよう協議を重ね、創意工夫を繰り返し完成に至りました。

目次

1. 庁舎1階
2. 庁舎2階
3. 庁舎3階
4. 屋上訓練塔

庁舎 1 階



エントランスに入って、右側に圧倒的な存在感放っているのは**大型泡消火器**です！
「こんな大きな消火器が存在していたのか！？」と感じられるでしょう。



続いては、**出場準備室**です。
消防隊員毎にロッカーが割り当てられ、
直ぐ着られるよう工夫して整頓されています。



救急隊が負傷者を病院まで搬送し、帰ってきたら**救急消毒室**へ。

次の救急車を必要としている方に病気などをうつさないよう救急隊員自身と使った資器材をここでしっかりと消毒します。

庁舎 2階



放水訓練室です。

現在の乙訓消防組合の消防署で唯一、屋内で放水ができる施設があるのは向日消防署だけです。

建物火災を想定し、日々反復して放水訓練を行っています。



放水訓練室内へ放水しています。

より、**実践に近い訓練**ができます。



仮眠室は、隊員毎に個室が設けられ、プライバシー及び新型コロナウイルスなど、感染が拡大しないよう守られています。

庁舎3階



大会議室です。向日消防署の年間行事計画を署長以下各隊長が集まって、話し合いを行ったり、警防活動に関する取り決めや、災害に応じた活動内容について各隊が話し合いを行います。



食堂です。消防隊員は24時間勤務になりますので、時間を見つけて、昼食及び夕食を食べます。災害があれば、夕食の時間が23時を超えることもあります。



トレーニング室では、各隊員が日夜、筋肉トレーニングなどを実施して、強靱な肉体作りに励んでいます。ベンチプレスでは、120kgを上げる隊員もおり、子供なら軽々と人力で救出搬送することができます。

屋上訓練塔

屋上訓練塔です。写真で訓練風景をご覧ください。



向日消防署員一丸となって市民の皆様が安心して暮らせるよう、質の高い消防力の維持に努めてまいります。

